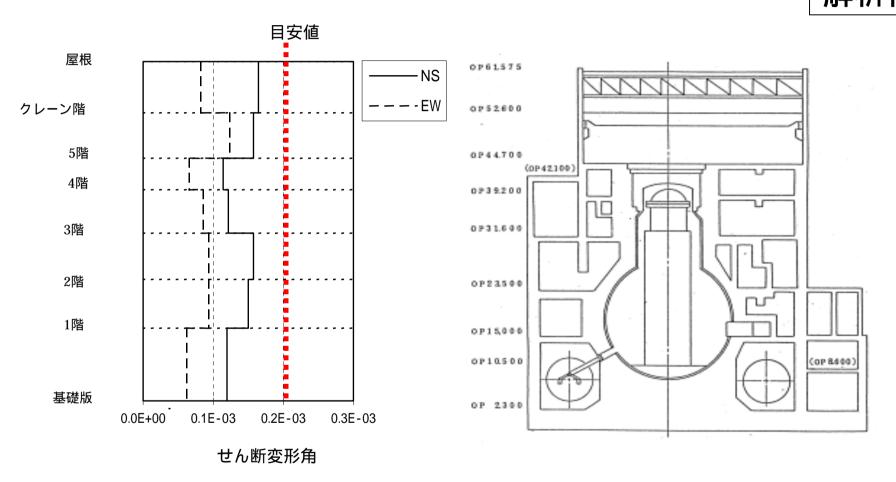
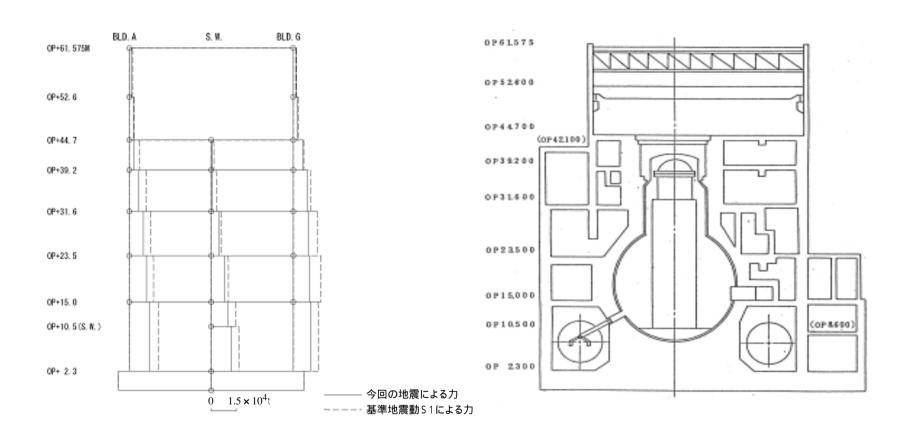
3-(1)設計用地震力と今回の地震による変形の比較 (女川1号機 原子炉建屋) 解析値



解析結果;原子炉建屋のひび割れ発生の目安値以下であった。 (破壊に対しては,さらに10倍の余裕がある。)

3-(2)基準地震動 S 1 による力と今回の地震による力の比較 (女川1号機 原子炉建屋) 解析値

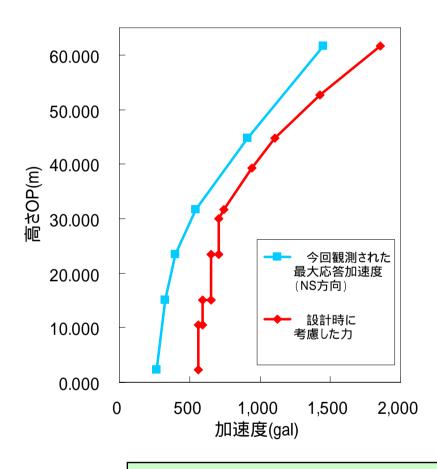


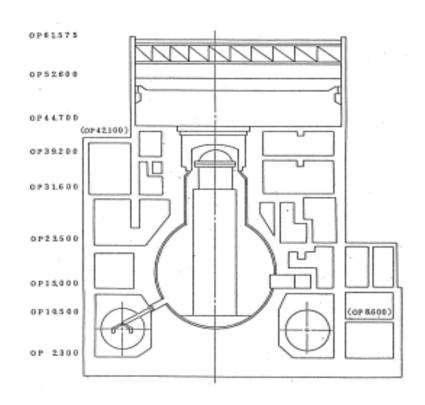
解析結果:今回の地震により原子炉建屋が受けた力は, 基準地震動S1による力を下回った。

3-(3) 設計用地震力と今回の地震による力の比較 (女川1号機 原子炉建屋内A, Asクラスの機器 1)

観測値

1 固有周期 0.05秒以下の機器 残留熱除去系・非常用補機冷却系の熱交換器、原子炉隔離時冷却系・非常用炉心冷却系のポンプ他





評価結果:今回の地震により原子炉建屋に設置された機器 1 に作用した力は,設計時に考慮した力を下回った。